

学校だより



伸びゆく子

令和8年5月29日
横浜市立中沢小学校
6月号

旅は人を成長させる

校長 宮路 ますみ

爽やかな五月晴れのもと、6年生は5月11日、12日と日光修学旅行に行ってきました。日本全国で問題となっている熊の問題もあり、今年は戦場ヶ原のハイキングを中止して足尾銅山の見学を行いました。戦場ヶ原の美しい新緑の中のハイキングができなかったのは残念ですが、安全が最優先ですので、仕方ない措置ではあったと思います。それでも、子どもたちは足尾銅山のトロッコ乗車や日光東照宮の見学などを心から楽しんでおり、小学校生活の大きな思い出の一コマとなったことでしょう。ご家庭でも荷物の準備や健康管理などたくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました。

昔から「かわいい子には旅をさせろ」という諺があるように、旅は人を成長させる力があると感じています。親から離れ、一人で2日間を過ごすことは自立への第一歩です。衣食住のすべてを自分でまかない、自分のことは自分でやるという生活は日常ではなかなか経験できないことですから、心の成長を促す経験となるはずです。また、日頃自分がどれだけ家族に支えられているかを感じるきっかけにもなると思います。この2日間が自分自身を見直す良いきっかけになってくれることを期待しています。

また、クラスや学年の仲間と一緒に食事をしたり入浴したり同じ部屋で寝たりした経験も貴重であったと思います。部屋で楽しそうに話したりトランプをしたりしている様子から、友人とのつながりの大切さを実感した子どもも多かったのではないのでしょうか。この楽しい思い出を糧に、卒業までの10か月を悔いなく、仲間を大切に過ごしてほしいと願わずにはられません。これだけ世の中が進歩し、各家庭で好きな時に好きな場所に旅行に行ける時代ではありますが、修学旅行の意義を再認識する機会となりました。